

上り線レストランの「近江牛と近江地卵の他人丼」(1,500円)。
牛肉とゴボウをふんわりと卵でとじています。

大津SA (滋賀県大津市)

瀬田西IC

京都東IC

琵琶湖を望む日本初のサービスエリア

1963年の名神高速道路部分開通時に設置された、日本で初めてのサービスエリアです。上下線とも展望台から琵琶湖を望むことができ、「恋人の聖地」に認定されています。昨年、下り線にオープンした「大津びわこ茶屋」では、朝宮茶を使った抹茶スイーツが味わえます。



下り線の3階展望台からは雄大な琵琶湖の眺めを満喫。



下り線「大津びわこ茶屋」で販売している「近江抹茶のびわこサンデー」(600円)。中川誠盛堂茶舗の朝宮茶、団善のわらび餅、百匠屋のボン菓子などがトッピングされた、オール滋賀のソフトサンデーです。



京都の老舗、小川珈琲が監修したほろ苦い「コーヒーソフト」(550円)。上り線店舗(店舗閉店後はスナックコーナー)で販売しています。

SA・PA

ドライブ

名神高速道路編

小牧IC(愛知県)から西宮IC(兵庫県)を結ぶ、189.5kmの高速道路です。栗東IC(滋賀県)から尼崎IC(兵庫県)までの71.7km区間は、1963年に日本で初めての高速道路として開通しました。今回は4カ所のサービスエリアと8カ所のパーキングエリアの中から、滋賀県と岐阜県のサービスエリアをご紹介します。



甲冑や刀剣が飾られた上り線の戦国コーナー。関ヶ原武将ののぼり旗ストラップ(440円)や戦国武将刀剣メタルドームストラップ(880円)など、推し武将のグッズを探してみてもいい。



上り線店舗で販売している「たこ棒」(400円)。ずり身にタコを混ぜて揚げていて、紅ショウガの風味が利いています。



大垣名物の「揚げおだまき」(300円)。あんこを包んだ「おだまき」を天ぷらにしたもので、上り線店舗で販売しています。

養老SA (岐阜県養老町)

養老JCT

関ヶ原IC

戦国武将グッズや飛騨の味覚も

天下分け目の戦いが行われた関ヶ原に近いことから、キーホルダーやストラップなどの戦国武将グッズを販売しています。また、グルメは飛騨牛を使った各種料理が充実。上下線ともスマートインターチェンジを併設しているほか、一般道から入って施設を利用することもできます。

下り線レストランの「焼きスパオリエンタル」(900円)。特製だしで炒めた太麺のバスタに、名古屋発祥のオリエンタルカレーを合わせています。

